

令和4年度～令和8年度 社会福祉法人道德福祉会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人道德福祉会		法人番号	7180005002819				
法人代表者氏名	理事長 横井利明							
法人の主たる所在地	名古屋市南区観音町6丁目20番地							
連絡先	052-692-4001							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和4年6月8日							
評議員会の承認年月日	令和4年6月28日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和3年度末現在)	1か年度目 (令和4年度末現在)	2か年度目 (令和5年度末現在)	3か年度目 (令和6年度末現在)	4か年度目 (令和7年度末現在)	5か年度目 (令和8年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	161,230 千円	161,230 千円	129,230 千円	39,230 千円	11,230 千円	0 千円		0千円
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		▲ 千円	▲32,000 千円	▲90,000 千円	▲28,000 千円	▲11,230 千円	▲161,230 千円	
本計画の対象期間	令和4年8月1日～令和8年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	特別養護老人ホーム はるかぜにおける非常電源等の確保事業	社会福祉事業	既存	災害対策として、非常電源装置の設置	あり	0千円
	小計					0千円
2か年度目	特別養護老人ホーム はるかぜにおける非常電源等の確保事業	社会福祉事業	既存	災害対策として、非常電源装置の設置	あり	32,000千円
	小計					32,000千円
3か年度目	道徳保育園およびデイサービスの老朽化対策事業	社会福祉事業	既存	床の張替工事	あり	90,000千円
	小計					90,000千円
4か年度目	特別養護老人ホーム、 デイサービスにおける職員の業務負担軽減とサービスの向上事業	社会福祉事業	既存	ICTシステムの導入	あり	23,000千円
	道徳保育園およびデイサービスの老朽化対策事業	社会福祉事業	既存	備品の買い換え	なし	5,000千円
	小計					28,000千円
5か年度目	特別養護老人ホーム、 デイサービスにおける職員の業務負担軽減とサービスの向上事業	社会福祉事業	既存	介護ロボットの導入	なし	12,000千円
	小計					12,000千円
合計						162,000千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	1. 利用者や職員の利便性や安全性を確保するために、施設の老朽化への対策を段階的に進める。 2. 災害時に避難が困難と思われる特別養護老人ホームにおいては、事業が継続できるように必要な備品や設備備える。 3. 職員の業務負担の軽減や利用者のサービスの向上を図るため、ICT や介護ロボットの導入をする。
② 地域公益事業	①の取組の結果、残額は生じないため実施しない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組の結果、残額は生じないため実施しない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
	計画の実施期間における事業費合計		32,000 千円	90,000 千円	28,000 千円	12,000 千円	162,000 千円	
	財源構成	社会福祉充実残額		32,000 千円	90,000 千円	28,000 千円	11,230 千円	161,230 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益					770 千円	
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	道徳保育園およびディサービスの老朽化対策事業	
主な対象者	道徳保育園及びディサービスセンターの利用者及び職員	
想定される対象者数	年間約 600 人	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	令和 6 年～令和 7 年	
事業内容	<p>施設の改築から 2 3 年が経過しており、建物の老朽化がすすんでいる。利用者、職員への安全確保と利便性向上のため、段階的に建物を改修する。</p> <p>当該計画期間においては、道徳保育園・ディサービスの床の張替や備品の買い換えを実施する。</p>	
事業の実施スケジュール	3 か年度 目	道徳保育園・ディサービスの床の張替 外壁修理
	4 か年度 目	ディサービスにおける備品の買い換え
事業費積算 (概算)	施設の改修費用：90,000 千円 備品購入費：5,000 千円	
	合計	95, 000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 95, 000 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

事業名	特別養護老人ホームはるかぜにおける非常電源等の確保事業	
主な対象者	特別養護老人ホームはるかぜ及びビョーステイはるかぜの利用者及び職員	
想定される対象者数	年間約 200 人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和 4 年～令和 5 年	
事業内容	特別養護老人ホームはるかぜは、南海トラフ地震臨時情報が発令された場合に、事前避難対象地域に隣接している。要配慮者が利用する施設であることを鑑み、災害時に必要な設備を整え、自衛的に事業を継続できる体制を整える。	
事業の実施スケジュール	1 か年度 目	必要な設備の検討
	2 か年度 目	非常電源を確保するための機器の設置
事業費積算 (概算)	施設整備費：30,000 千円 備品購入費：2,000 千円	
	合計	32, 000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 32, 000 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	特別養護老人ホーム、ディサービスにおける職員の業務負担軽減とサービスの向上事業	
主な対象者	特別養護老人ホームはるかぜ及びショートステイはるかぜの利用者及び職員	
想定される対象者数	年間約 200 人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和 7 年～令和 8 年	
事業内容	職員の業務負担の軽減と利用者の安全対策を含めた IT システムの導入および介護職員の負担軽減のための介護ロボットの導入を行う。	
	4 か年度 目	IT システムの導入
	5 か年度 目	介護ロボットの導入
事業費積算 (概算)	施設整備費：23,000 千円 介護ロボットの導入：12,000 千円	
	合計	35,000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 34,230 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	－	

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

--